

本規格書中の機能性情報は、最終商品の効能効果を保証するものではありません。

国際特許原料

防腐補助・ウイルス感染予防素材

「NPアヴサンティウムAV-Co2」

スイス原産ニガヨモギ由来エキス原料

Artemisia absinthium

国際特許原料

- 【特許番号】 特許第6761559号 - Patent No.6761559 -
- 【国際公開番号】 WO2020/040236 A1
- 【発明の名称】 ヒト免疫不全ウイルスの感染予防のための組成物

対象となるウイルス

※実験済みのウイルス

- ・新型コロナウイルス (SARS-CoV2)
- ・ヒト免疫不全ウイルス (Human Immunodeficiency Virus : HIV)
- ・A型インフルエンザウイルス (Influenza A virus)
- ・ノロウイルス (ネコカリシウイルス : Feline calicivirus, FCV)
- ・SARSウイルス (ネココロナウイルス : Feline coronavirus: FCoV)
- ・ヒトコロナウイルス (Human coronavirus)
- ・マウスコロナウイルス (Mouse hepatitis virus:MHV)

※本特許中に記載する文献上、感染予防が期待できるウイルス

【参考文献：特表2006-504787によるウイルス】

- ・C型肝炎ウイルス (hepatitis C virus : HCV)
- ・牛ウイルス性下痢ウイルス (bovine viral diarrhea virus : BVDV)
- ・豚コレラウイルス (豚熱ウイルス : classical swine fever virus : CSFV)
- ・黄熱ウイルス (yellow fever virus : YFV)
- ・デングウイルス (Dengue virus : DENV)
- ・マラリア原虫 (Plasmodium属)



ニガヨモギ



ニガヨモギの乾燥風景

Artemisia absinthium

- 《和名》 ニガヨモギ
- 《学名》 *Artemisia absinthium*
- 《英名》 Wormwood
- 《科・属》 キク科 ヨモギ属
- 《原産地》 スイス : The Val de Travers

用途

1. 化粧品 (防腐補助、保湿、抗炎症など)
2. 加工食品、飲料 (苦味、保存補助など)
3. 日用品、雑貨 (除菌補助、ウイルス抑制補助など)
4. 工業用 (抗菌加工、抗ウイルス加工など)
5. 農業用 (病害虫予防補助など)



ニガヨモギ博物館

(スイス：ヴァルドウトラヴェル)



提携ニガヨモギ畑

(スイス：ヴァルドウトラヴェル)

『ニガヨモギ』とは

「ニガヨモギ (*Artemisia absinthium*)」は、ヨーロッパ、特にスイスやフランスでは、古くから薬用植物として活用されてきた、キク科植物の一種です。

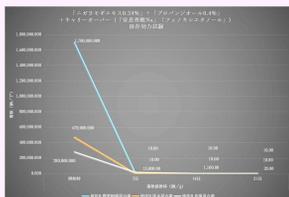
その中でもリキュール用原材料としての歴史も古く、蒸留で得られた酒類の「アヴサン」が有名です。

当時、画家「ゴッホ」が愛飲していたことも有名です。アラビアの医学者アウィケンナ (イブン・スィナー) は、「ニガヨモギ」には食欲増進作用があるとしていた。

さらに14世紀にはイタリアのサレルノ医学校では船酔いに効果があると教えていました。

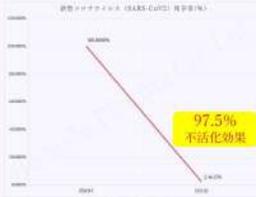
その後、リウマチ、ペスト、コレラ、扁桃腺炎、中耳炎、虫歯、駆虫薬 (虫下し)、衣類の防虫薬などでも利用されてきました。

防腐補助作用 (事例)



ニガヨモギエキス0.34%配合
シャンプー基剤における防腐補助作用
「ニガヨモギエキス0.34%」
「プロバンジオール0.4%」
※キャリーオーバー
「安息香酸Na」
「フェノキシエタノール」)

ウイルス不活化作用 (事例)



ニガヨモギ抽出物2.0%
「ニガヨモギ抽出物」水溶液
ウイルスに接触後10分で
97.5%の不活化効果
97.5%の新型コロナウイルスが
不活化した。

本規格書中の機能性情報は、最終商品の効能効果を保証するものではありません。

国際特許原料

防腐補助・ウイルス感染予防素材

「NPアヴサンティウムAV-Co2」

スイス原産ニガヨモギ由来エキス原料

Artemisia absinthium

□ 『新型コロナウイルス不活性化効果』

新型コロナウイルスを97.5%不活化



「ニガヨモギ抽出物」※1 2%水溶液を、
新型コロナウイルス (SARS-CoV2) に10分間接触させることで97.5%の
ウイルスが不活化させることに成功した。

※1. 「ニガヨモギ抽出物」：NPアヴサンティウムAV-Co2 (ニガヨモギエキス・ニガヨモギ油混合液)

本規格書中の機能性情報は、最終商品の効能効果を保証するものではありません。

国際特許原料

防腐補助・ウイルス感染予防素材

「NPアヴサンティウムAV-Co2」

スイス原産ニガヨモギ由来エキス原料

Artemisia absinthium

□『ナチュラル認証』※2取得原料

原料製品名「NPアヴサンティウム-AV-Co2」

Natural origin content（自然由来指数）100%の
認証を受けました。



NATURAL
CERTIFIED

@BIORIUS SPRL

【用途】

1. 化粧品（防腐補助、保湿、抗炎症など）
2. 日用品、雑貨（除菌補助、ウイルス抑制補助など）
3. 工業用（抗菌加工、抗ウイルス加工など）
4. 農業用（病害虫予防補助など）

【原料組成】

| 化粧品全成分表示名称 | INCI | 中文名称 | EC Code |
|------------|-----------------------------|-------------------------------|-----------|
| ニガヨモギ油 | Artemisia Absinthum Oil | 中亚苦蒿（ARTEMISIA ABSINTHIUM）油 | 284-503-2 |
| ニガヨモギエキス | Artemisia Absinthum Extract | 中亚苦蒿（ARTEMISIA ABSINTHIUM）提取物 | 284-503-2 |
| BG | Butylene Glycol | 丁二醇 | 203-529-7 |
| エタノール | Alcohol | 乙醇 | 200-578-6 |

※2.『ナチュラル認証』

ISO16128※3に基づいて評価された国際認証

※3.『ISO16128』

「ISO16128-2:2017」は、2010年、International Organization for Standardization（ISO: 国際標準化機構）のTC217（「化粧品」に関する技術委員会）の、ワーキンググループ4（ISO/TC217 WG4 terminology:用語）において、化粧品の自然及びオーガニックに係る基準の検討が始まり、2016年2月にはISO 16128 Part 1「原料の定義」、2017年9月にはPart 2「原料及び製品の基準」がInternational Standard(IS: 国際標準)として制定されました。

そして、その化粧品が自然化粧品あるいはオーガニック化粧品かどうかを判断するためのものではなく、化粧品の自然指数・オーガニック指数等をそれぞれ定義し、化粧品中の自然及びオーガニック成分の比率の計算方法を示すものです。